

激甚化する自然災害への備え

～サプライチェーンを守るBCPの必要性と策定ポイント～

参加費無料通信料、専用サイトへの
アクセス費用は視聴者負担

近年、自然災害などのリスクが事業活動に深刻な影響を及ぼす事例が増えています。中堅・中小企業にとって災害発生時の復旧遅延は、取引先のサプライチェーンを寸断し、受注機会喪失や取引停止など事業継続上の大きなリスクにつながります。また、サプライチェーンを守るために、サプライヤーである中堅・中小企業に「事業継続計画（BCP）」策定を求める企業も増えています。こうした状況の中、BCP策定は企業規模を問わず必須の取組となりました。本セミナーでは、最新の調査データや過去の事例をもとに、なぜ今BCP策定・運用がこれほどまでに重要視されているのか、中堅・中小企業の皆さまに求められる取組や、具体的なBCP策定のポイントを分かりやすく解説します。自社の事業継続への備えを強化する機会として、ぜひご参加ください。

【講演内容】**I. 激甚化する自然災害**

- 地震・風水災が事業活動に与える影響
- 熊本地震、能登地震、直近の風水災における被害事例
- サプライチェーン寸断による被害事例

II. 過去の災害から学ぶBCPの必要性と策定ポイント

- 中堅中小企業におけるBCP策定状況
- BCP策定の4つのステップ
- 被害軽減に向けた具体的な対策

III. BCP策定に関するご支援

～三井住友海上より、自然災害への備えに関するご案内～

【講師紹介】MS&ADインターリスク総研株式会社
リスクマネジメント第4部
BCM第1グループ

高地 崇



※講演内容は一部変更となる可能性がありますので、予めご了承ください。

日 時	2026年7月23日（木） 14:00～15:00
方 式	オンライン（Zoom）による開催 ※皆さまの事務所やご自宅からご視聴いただけます。詳細は裏面をご確認ください。
定 員	300名 ※先着順 1社につき2名様までとさせていただきます。 ※経営コンサルタント・土業の方、個人の方のご参加は、ご遠慮ください。 ※定員になり次第締め切らせていただきます。お早めにお申込みください。
申込方法	裏面記載のURLまたは二次元コードからお申込みください。 （締切：7月15日（水））

（裏面をご覧ください⇒）

